

議決された主な議案

※7月臨時会では市長提出議案16件、9月定例会では市長提出議案25件、議員提出議案4件の採決を行いました。下記以外の議案等への賛否については、議会事務局へお問い合わせください。

Table with columns for Party Name (会派名), Member Name (議員名), Main Proposal (主な議案), and Voting Results (議決結果) for various members across different sessions.

7月臨時会

緊急に議会の議決を必要とする案件が生じたため7月15日および16日に臨時会を開催し、市長から16件の議案が提出されました。

補正予算

一般会計補正予算(第5号) 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、新生児とおなかの中のおかちゃんのための特別給付金、鎌倉応援買い物・飲食クーポン事業に係る経費の追加、GIGAスクール構想対応タブレット端末導入に係る経費等を追加するほか、中小企業家賃支援給付金等を減額しようとするもので、歳入歳出ともに5億1527万円を増額し、補正後の総額は84億9680万1千円となります。

教育委員会教育長

教育委員会の教育長に、次の方を任命することについて、議会では多数の賛成により同意しました。

農業委員会委員

任期は、令和2年8月1日から3年間です。農業委員会の委員の任期満了に伴い、市長から提案のあった次の方々を任命することについて、議会ではいづれも多数の賛成により同意しました。

9月定例会

9月定例会では、議員から4件の議案が、市長から25件の議案が提出されました。主な議案の内容および議会における議決結果は次のとおりです。

指定管理者の指定

次の2件は、指定管理者の指定をするため、地方自治法の規定に基づき、議会の議決を得ようとするものです。

補正予算

一般会計補正予算(第6号) 旧岩瀬子ども会館の活用事業に係る経費などを追加する一方、新型コロナウイルス感染症まん延の影響により、業務の実施見送りや一部縮小した、海水浴場およびファミリールーニーに係る経費などを減額するもので、歳入歳出ともに6億4559万6千円を減額し、補正後の総額は、833億143万6千円となります。

公平委員会委員

公平委員会の委員の任期満了に伴い、市長から提案のあった次の方を選任することについて、議会では多数の賛成により同意しました。

全員協議会

鎌倉市・逗子市・葉山町ごみ処理広域化実施計画に関する、8月3日に議会全員協議会を開催し、市長から報告を受け、質疑を行いました。

ごみ処理施設の整備方針として、名越クリーンセンター焼却施設が稼働中の令和6年度までを第1期、それ以降令和11年度までを第2期とし、第1期における焼却施設は既存施設である名越クリーンセンターを利用することとし、生ごみについては本市に5トン未満の施設を整備することとを予定している。